

2015年11月9日
2015年度JLA中堅職員ステップアップ研修(1)
領域2区分A②

「図書館のサービス計画」

林 勝之
(奈良市立中央図書館)

1

本講の構成

1. はじめに
2. 図書館の目指すもの
法的根拠と望まれる図書館像
3. サービス計画
図書館政策とサービス計画
4. 演習
5. まとめ

2

1. はじめに

○本講の目的とねらい

生涯学習の核となる図書館
サービスの意義を考え、市民に
対しいかに効率用かつ継続的に
提供できるかを考える

3

2. 図書館の目指すもの

・図書館の使命

○図書館法第2条

「図書、記録その他必要な資料を収集し、
整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、
その教養、調査研究、レクリエーション等に
資することを目的とする施設」

4

⇒ 図書館とは、情報資源とサービスを
コミュニティの人々に提供する機関
である。

5

では、
“サービス”とはなにか？
何を提供するのか？



図書館の置かれている位置
を再確認する必要がある。

6

○図書館の法的根拠

憲法

→ 教育基本法

→ 社会教育法 → 図書館法

→ 学校教育法 → 学校図書館法

7

○望まれる図書館像

公立図書館の理念、目標、基準など(1)

- ・司書講習科目「図書館経営論」新設(1997)
- ・「2005年の図書館像—地域電子図書館の実現に向けて(報告)」(2000.12)
- ・「子どもの読書活動推進に関する法律」(2001.12)
- ・「子どもの読書活動推進に関する基本計画」(2002.8)
- ・「公立図書館の任務と目標解説増補修訂版」(日本図書館協会 2000.12)
- ・「新しい情報通信技術を活用した生涯学習の推進方策について(答申)」(2000.11)
- ・「これからの図書館像—地域を支える情報拠点をめざして—(「これからの図書館の在り方検討協力者会議」報告書)」(2006.4)

8

○望まれる図書館像

公立図書館の理念、目標、基準など(2)


- ・「教育基本法」改正(2006.12)
- ・「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」改正(2007.6)
- ・「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について(答申)」(2008.2)
- ・中央教育審議会「教育振興基本計画について(答申)」(2008.4)
- ・「社会教育法」一部改正(2008.12)
- ・「図書館法施行規則」一部改正(2009.4)
- ・「図書館の設置及び運営上の望ましい基準(案)」(2012.8)

9

○望まれる図書館像

コミュニティ内での位置付け

⇒各自治体の“条例”及び“規則”で規定




コミュニティの意思(施策)の実現の場となる

10

○望まれる図書館像

* 意思(施策)の構造

基本目標、基本計画、基本方針



実施計画

短期

長期

* 図書館の運営方針もこの中で策定する

11

3. サービス計画

図書館施策とサービス計画

- ① 現状の分析と評価
- ② 計画の策定
- ③ 計画の評価

12

3. サービス計画

① 現状の分析と評価

“計画の必要性”

⇒目標を達成するために年次計画を
策定する。

それだけではなく、
社会状況の変化、行政環境の変化、
市民意識の変化などに対応した体制作
りが必要。

13

3. サービス計画

① 現状の分析と評価

計画を策定するには、立地コミュニティの実
態を把握・理解することが必要。



課題を提示し、目標設定する。

14

3. サービス計画

① 現状の分析と評価

- * 分析、評価する項目
 - ・対象者(顕在、潜在)
 - 構成、地域性、生活実態、ニーズ
 - ・行政機能
 - 基本政策、財政力
 - ・現行の図書館機能
 - ・他期間との比較

15

3. サービス計画

②計画の策定

- ・ミッション及びビジョンの確認
 - 目標を具体化
 - 期間設定
- ・課題と課題解決の方策
 - 課題を列举
 - 優先順位の決定

16

3. サービス計画

②計画の策定

- ・提供するサービス内容を決める
 - 直接的なサービス
 - ハード環境の整備
 - 他機関との連携
 - 将来設計
- ・時間軸に配置
 - 期間ごと(1年、3年、5年、それ以上)

17

3. サービス計画

③ 計画の評価

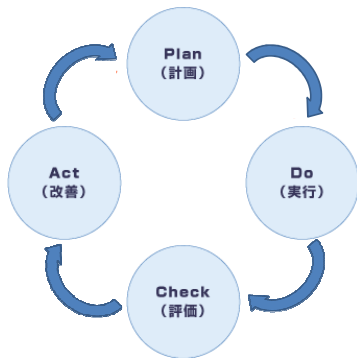
目標の達成状況やサービス効果を一定
の期間ごとに検証・評価していく。
場合によっては、目標及び計画の修正も
必要。

* PDCAサイクルの活用



18

PDCAサイクル



19

4. 演習

具体的事例をもとにグループワーク

20

5. まとめ

サービス計画は、図書館運営の要となるものである。市民のためにどちらに舵をとって行くか重要な役割を持っている。

質の高い計画を策定し、実行していくためには専門的な知識や経験だけではなく、財政や組織にも目を向ける高いマネジメント能力が求められる。

未来を見据え、己を知り、他を知り、変化を感じていくことが大切である。

21